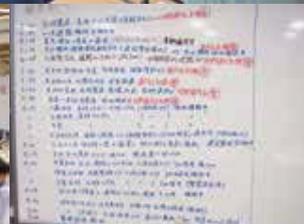


ふるさと 玉名市の今

Vol.9

キラリ
かがやけ
玉名





玉名市

6 西原村
7 益城町
6 7 熊本市

「熊本地震」

平成28年4月。2度の大きな地震が熊本を襲いました。幸い玉名市におきましては、人命にかかわるような被害は発生していませんが、地域によっては家屋の倒壊、屋根瓦の損傷、道路の陥没などが多く発生しています。

地震からおおよそ一年が経ちました。道路の陥没などは修復したものの屋根瓦の損傷などはまだ残っている状況です。市民会館大ホールや市総合体育館なども天井の崩落など被害を受けましたが、現在は復旧し開館しています。

玉名市の被害



玉名市の主な被害状況 (H29年2/28現在)

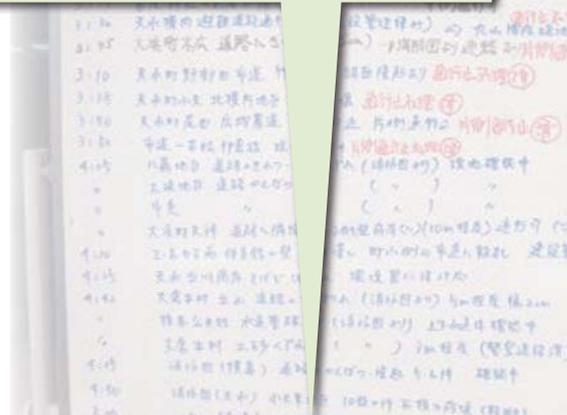
人的被害	軽傷者	18人
住家被害	全壊	11棟
	半壊	86棟
	一部損壊	1,456棟
り災世帯数	97世帯	
り災者数	224人	

熊本地震震度回数 (H28年4/14~12/31)

震度	玉名市	全体
震度3	42回	350回
震度4	11回	111回
震度5弱	4回	11回
震度5強	1回	4回
震度6弱	2回	3回
震度6強	0回	2回
震度7	0回	2回

座談会を実施

熊本地震を受けて八嘉校区と小天校区の公民館で2回開催。「熊本地震の影響で屋根瓦や壁に被害を受けたので現地を見てほしい。行政で補助してほしい」などの要望がありました。



5月

6日 玉名市 災害警戒本部に 移行

25日 市役所1階に熊本地震災害総合窓口を設置

23日 九州新幹線博多ー熊本間運転再開

4月

18日 自衛隊、神戸市水道局職員からの支援 全国の自治体から支援物資が届く

22日 相馬市職員が義援金を持って来庁

各種団体や個人から支援物資・義援金が届く

国指定史跡「永安寺 東古墳」など文化財が被災



本震 4/16

玉名市 6弱

午前1時25分 益城町などで 震度7を観測

40力所の避難所を開設

約3,100人が避難

玉名市民会館大ホール、玉名市総合体育館、勤労者体育センター、天水町体育館などが被災



前震 4/14

玉名市 6弱

午後9時26分 益城町で震度7を観測

玉名市災害対策本部を設置 (計19回の会議を開く)

8力所の避難所を開設

約3000人が避難

新玉名駅の近くで 新幹線が緊急停車、以後不通



支援のお礼



全国の皆さまから多くのご支援ありがとうございます。被災者の生活再建などに使いました。



専修大学玉名高校生がJR玉名駅で5月に行った募金活動の様子です。集まった募金約14万円は熊本県に寄附しました。

「熊本地震」を振り返り、私たちが考えることは？



自衛隊の給水活動



災害から身を守るためには ①防災について知っておくこと ②話し合っておくことが必要です。命を守るには自分自身の行動が大事です。熊本県では、もしもに備え「防災ハンドブック」を作成。その中では日頃の備えや行動指針などが書いてあります。

益城町に派遣された職員 の体験記

かめまる つばさ
宮繕課 亀丸 翼

12月12日から16日まで、熊本地震被災地支援のため益城町へ派遣されました。派遣先では、り災証明を取得した住民からの住生活に関する問い合わせへの対応を行いました。(応急仮設住宅やみなし仮設住宅への入居受付、応急修理への相談などの問い合わせ対応など)

※益城町の状況について

約1万3千世帯(およそ3万3千人)が暮らしていた益城町。今回、住居に重大な被害を受けた世帯は多く、解体の必要な住宅について、派遣時点では約3千件にも及んでいました。そのうち、解体が終了した物件は千件程度で、全体の半分にも到らない状態でした。



今回の派遣を通して、災害がいかに関住民の住宅・暮らしに大きな被害を与えるものなのかということを知ることができました。また自治体間の支援というもの的重要さも知ることができ、今後同様の事態が発生した際には、積極的に他自治体への支援に協力していきたいと思えます。

玉名市職員 被災地派遣の概要

平成29年2月28日現在

派遣先	内容	日程	延べ日数	延べ人数
熊本市	給水支援	4/26~5/2	7	14
南阿蘇村	避難所運営	7/9~7/10	2	8
益城町	公費解体申請	7/19~7/25	7	7
益城町	・仮設住宅入居 ・みなし仮設住宅入居 ・応急修理事業	7/17~12/28	114	114
計			130	143

被災地である熊本市、南阿蘇村、益城町に延べ130日、延べ人数143人の職員を派遣しました。

12月 11月 10月 8月 7月 6月

玉名市総合体育館
復旧開館



玉名大俵まつり

震度6強を想定した市総合防災訓練を実施

修復完了

国登録有形文化財、「梅林天満宮鳥居」

玉名納涼花火大会 復興願い1万1発

勤労者体育センター 復旧開館

九州新幹線、地震前の通常通りのダイヤに

玉名市民会館大ホール 復旧開館

「被災住宅等復旧事業補助金」と

「農地小規模災害復旧補助金」を創設

熊本地震被災者支援課を設置



27日 22日
高瀬裏川花しょうぶまつり開催

20日
自主避難所を閉鎖(39日間開設)

高寄市長、熊本県市長会長として
東京で復興支援をPR

12日
熊本地震を受けて
市長と語る座談会を開催
(八嘉校区)



6日
熊本地震を受けて
市長と語る座談会を開催
(八嘉校区)



玉名市自慢の6次産業推奨品

玉名の6次産業推奨品をお取り寄せしてみませんか？

玉名市では6次産品の中でも加工品コンクールで受賞したもの、販売体制が充実したもの、さらに地域イメージなどの表現力を考慮して「玉名市6次産業推奨品」を認定しています。



ぜひ、「玉名育ちのうまかもん」を味わってみてください！



問い合わせ

(一社)玉名観光協会「観光ほっとプラザ“たまらら”」まで

〒865-0006 熊本県玉名市両迫間308(新玉名駅内)

TEL 0968-57-9663 FAX 0968-73-3803

HP:<http://www.tamalala.jp/>

玉名市「ふるさと納税」のご案内

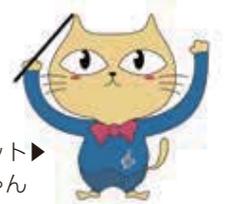
きらり輝く玉名市を目指して、玉名市では「ふるさと玉名」を応援してくださる人を募集しています。

「ふるさと納税」とは、現在お住まいの自治体へ納税されている個人住民税及び所得税の一部を、応援したい自治体へ寄附というかたちで納税できる制度です。一定の限度額内で寄附をされると、2千円の自己負担額を除いた金額が住民税と所得税から控除されます。

寄附金控除は毎年受けることができ、この制度を活用することで継続して「ふるさと玉名」を応援していただけます。

詳しくは、玉名市役所総務部財政課
(☎0968-75-1112)まで
お問い合わせください。

玉名市公式マスコット▶
タマにゃん



玉名市へ寄附をされた方には、寄附の金額に応じ複数のお礼の品の中からご希望の品をお送りしています。

※内容は、時期により変わることがあります。

市長あいさつ



玉名市長 高崎哲哉

皆さんも存じのとおり、昨年4月14日16日熊本県内で震度7を2度も記録する「平成28年熊本地震」が発生しました。県内では、この地震により亡くなられた方が50人、震災関連死が2月末現在で146人となっており、今もなお増加しておられる状況にあります。震災により亡くなられた方のご冥福

をお祈り致します。幸い玉名市においては、人命にかかわるような被害は発生していませんが、家屋の倒壊や屋根瓦の損傷等多くの被害が発生しました。そこで本市では、災害救助法や被災者生活再建支援法が適用されない本市被災者の方々を対象に、県内でいち早く6月に住宅や倉庫等の復旧工事等に対して交付する補助金、農地災害復旧に対して交付する補助金を本市の補助金制度として創設し被災された皆様の支援を行ってまいります。早急な地震の復旧復興を願うとともに、これからの様々な施策に取り組んでまいりますので、引き続き皆様方の協力をお願いします。